



ロータリーは世界をつなぐ

**ROTARY
CONNECTS
THE WORLD**

**太田ロータリークラブ
WEEKLY REPORT**

No. 2 4 3 7
2 0 1 9 年

7月25日(木)
第3041回 例会

ホームページ <http://www.ota-rc.org/>

7月25日(木) 例会報告

◆7月定例理事会報告

- ① 大石 佳会員(野村証券)退会の件
……承認されました。
- ② 阿川 健太さん(野村証券)入会の件
……承認されました。
- ③ 納涼例会8月1日の件
企画としてサビトルズ(ビートルズ好き
なおじさん4人組バンド)出場
……承認されました。
- ④ 事業検討委員会設置の件
……承認されました。
委員長として竹内パストガバナー就任
……承認されました。
- ⑤ 事務局用パソコン購入及び会計ソフト購入の件
……承認されました。

◆臨時理事会報告

- ① 西川 宗克会員クラブ会報委員長就任の件
同じく、理事就任の件
……承認されました。

◆会長挨拶



先週の行事で、米山功労者感謝状授与とロータリー財団ポールハリスフェロー感謝状授与並びにピン授与というのがありました。米山・財団とも、大先輩の長谷川、岡田両委員長さんがいらっしゃいますが、本日はちょっと一言だけ若い方のために挨拶代わりに、用語の説明をさせていただきますと、『マルチプル』という言葉がありました。米山では、特別寄付の累計が10万円に達すると、米山功労者となります。同じく財団においては、累計が1,000ドルに達すると、ポールハリスフェローになります。そして2回目の10万円、1,000ドルに達した時が、それぞれの第一回目の『マルチプル』と言われ、その後また10万円、1,000ドル積み重なるごとに2回目、3回目と続きます。そして、それがそれぞれ、100万円、1万ドルに達した

事務所：群馬県太田市飯田町584
〒373-0851 TEL. 0276 (46) 5400
FAX. 0276 (46) 5401
例会場：群馬県太田市飯塚町2056
ロイヤルチェスター太田
例会日時：毎週木曜日 12時30分

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長	関口 知		
幹 事	松本 隆		
ク ラ ブ	大石 佳	安藤 浩之	
会報委員会	林 真司	榎本 豊	
	丸山 博史	西川 宗克	
	中島 明浩	阿部 真也	

時にメジャードナーと呼ばれます。当クラブのメジャードナーは、現況報告書にも書いてありますが、米山では、石川重政会員、竹内パストガバナーのお二人、財団も同じお二人と故藤生敬介先生がいらっしゃいました。毎年毎年皆様には、ご負担をおかけいたしますが、奉仕が寄付で回っているロータリーであります。本年も何卒よろしくお願い致します。

さて、来月8月は、会員増強月間となっております。本年度の目標として80名を掲げさせていただきました。2名の方の退会がありましたので75名からのスタートになりました。板橋会員増強委員長を中心に、早速増強に向けて動き出したいと思っておりますので、皆様にも是非お知り合いの方々に一声かけて紹介をいただけたら大変に助かります。よろしくお願ひします。また太田ローターアクトクラブですが、現在竹部会長が一人で、孤軍奮闘で頑張ってくれています。18歳から30歳までの男女、職業は問いません。年会費1万円、例会は月に2回程度夜7時からです。こちらは至急です。よろしくお願ひいたします。ご紹介下さい。

◆本日の行事

- ・ロータリー財団ポールハリスフェロー
感謝状並びにピン授与
1回目 金谷 晴好会員



◆インターアクト年次大会報告

- ・インターアクト委員会委員長 竹部 弘昭 殿
皆さん、こんにちは。過日7月13日に行われましたインターアクト年次大会におきましては、クラブの皆様のご協力を得られまして、無



事成功裏に終わることができました。当日に限らず協力していただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。インターアクト年次大会ですが、昨年に比べて出席人数が大分多くなりました。合計318名の参加になりました。今、高崎ロータリークラブで、新しく高崎経済大学附属高等学校のインターアクト部を設立する動きとなっておりますので、今現在16クラブから17クラブの状況となっております。本日お配しております週報にインターアクトクラブのマークが掲載されておりますが、マークも刷新してこのような形となっております。来年は藤岡の地で行われますので藤岡南に引き継いでいただこうと思ひます。皆様のご協力大変ありがとうございました。

◆幹事報告

1. 報告事項

- (1) 第15回ロータリー日韓親善会議
開催ご案内

2019年9月28日(土)

会場：仙台国際センター2F大ホール

登録開始12:30

申込締切：7月31日

- (2) 会計ソフト導入とPC購入について
PCは、例会でのプレゼン等で必要な場合、貸し出しも出来ますので申請願ひます。

2. 回覧内容

- (1) 週報：桐生赤城RC

3. 他クラブの例会変更

- 分区内：館林ミレニアム、館林西、大泉、館林東、太田南 各RC
- 分区分外：伊勢崎、伊勢崎南、桐生西、沼田、富岡かぶら 各RC

《親睦委員会》

・高櫻 紀一 委員長

皆さん、こんにちは。来月8月1日、納涼例会を開催させていただきます。今回は、ビートルズの曲をカバーする活動をしております『サギトルズ』というバンドをお呼びして楽しい時間を過ごせればなと思っておりますので、この話を聞いて、×が○になっていただけると大変有り難いと思います。また、未だ出欠の未回答の方がおられましたら、是非参加でお願いしたいと思います。当日は6時30分からとなりますので奮ってご参加いただきたいと思います。宜しくお願い致します。

《出席委員会》

○会員総数	75名	
○事前メイク	32名	} 66名
○本日の出席	34名	
○出席率	88.0%	

クラスアセスリー

＜基本方針発表＞

(1) 板橋一博 会員増強委員会委員長



会員増強委員会委員長を仰せつかりました板橋です。どうぞ宜しくお願い致します。メンバは、

副委員長に岡田敏郎さん、委員に太刀川壽也さんと今井弘二さんの4名でございます。方針としましては、昨年度策定した『元気なクラブづくりのための活動をしよう』が発表されましたが、その八つ項目の中の一つに新しい仲間を作ろうというのがございます。元気なクラブの大きな要素は、会員数といっても過言ではないと思っております。最終的には100名の会員数を取り戻そうということですが、先程関口会長のお話にありましており、今年度は80名の大台に乗せようということですので、最低でもあと5名の新入会員が必要という状況であります。

事業計画としては、プロジェクトチームを昨年と同じように作るということで、先日、委員会を開きプロジェクトメンバの候補を策定いたしました。後日、皆様にお声掛けをさせていただきますが、プロジェクトメンバになられた方、是非、その打ち合わせに参加していただき増強のアイデアを色々といいただきたい、そのように思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。そして、もう一つは、今日も出席なさっておりませんが、女性会員をどうにかして増やしていきたい。今2名の方がいらっしゃいますが、女性会員がある程度、4～5名いるクラブは、やはり何か花があって和やかです。是非、そういう例会を太田ロータリークラブでも作っていきたくて考えております。メンバ4名だけでは、正直、皆様お一人おひとりの力をお借りしないと、出来ないと考えておりますので、どうぞ1年間宜しくお願い致します。

(2) 柳田秀男 会員研修委員会委員長



会員研修委員会委員長を仰せつかりました柳田です。どうぞ宜しくお願い致します。委員会

の構成は、私柳田と副委員長として吉川佳宏さんがメンバでございます。方針としましては、2020年10月20日に東京ロータリークラブが100周年を迎えます。これは、同時に日本のロータリーが100周年を迎えることでもあります。この記念すべき時期にロータリーの原点から現在までの歴史を学びロータリーに対する知識を深め会員全体のレベルアップを図っていきたくて考えております。実際当該年度になると色んなイベントがあると思いますので、その前年ということでチャンスだと考えております。事業計画としましては、①100周年を目前とする東京ロータリークラブを会員多数で見学し、その雰囲気に触れて、これからのロータリー活動の一助とする。②入会5年未満の会員の方々を中心に、ロータリー内部の講師を招き研修会を実施する。③会員増強・退会防止への積極的協力となっております。幸いにしてと言いますか、大変だったと言いますか、竹内ガバナーの御供で東京の地区大会に参加したことがございます。大変な人数の前で、竹内ガバナーが講演を行ったわけですが、ついて行った我々も非常に貴重な体験をすることができました。やはり違うクラブにメイクアップするというのは、それなりに色んな新しい体験が出来るかと思えます。会長が是非ということで、東京ロータリークラブに大勢でメイクをしたいと考えております。午前中に太田を出発して、東京クラブにメイクアップして、その後も楽しい1日が過ごせるように、今、親睦委員長と松本幹事と企画を検討しております。時期は、来年の2月になると思いますが、是非、大勢の会員の皆様が東京ロータリークラブにメイクアップできるように頑張りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

(3) 小川昌幸 広報雑誌委員会委員長

広報雑誌委員会委員長を仰せつかりました小川です。どうぞよろしくお願ひいたします。委員会のメンバは、副委員長に伊藤眞一さん、委員に金子隆史さん、岩瀬一夫さんの4名です。方針は例年踏襲ですので活動内容もさほど変わ



らないのですが、私の方は、『ロータリーの友』の紹介に全精力を注いでいこうと思っています。また、会長のお力もお借りしながら各種広報活動にも力を入れて行きたいと考えております。皆様にご協力をお願いすることも多々あるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

(4) 松本 博 プログラム委員会委員長



プログラム委員会委員長を仰せつかりました松本です。どうぞ宜しくお願い致します。メンバとしましては、副委員長に長島章博さん、委員に眞下武久先生と岡本秀道さんの4名で1年間やらせていただきます。プログラムと言いましても実質的には例会の卓話をセットしているような状況でございます。ご存知のように、例年を引き継いだ例会が多くございますので、実際に卓話をいただく例会は3回程度になっております。夜間例会等があるかも知れませんが、そういった中で、皆さんの中で是非お呼びしたいという人がいらっしゃれば対応させていただきたいと思っております。現時点では、9月と11月に、昨年度と同様にはなりますが、日銀の前橋支店長、太田警察署長、館林税務署長の御三方にはお願いしているところでございます。また、先程会員増強委員長さんからお話がありましたが、新しい会員さんを皆さんと協力して

お迎えできれば、その方々にも卓話をさせていただく予定でございます。宜しくお願い致します。

(5) 渋澤 誠 ローターアクト委員会委員長



ローターアクト委員会委員長を仰せつかりました渋澤です。どうぞよろしくお願い致します。メンバは、副委員長に石川好男さん、委員に赤間美代子さんの3名で1年間務めてまいりたいと思います。方針としましては、現状、会員数は4名ないしは5名のローターアクトがいらっしゃるというお話なのですが、実質は竹部さんのご子息お一人で活動されているというのが実態だと思います。それで公式訪問に行った時のことですが、竹部さんのご子息から「私がいる限りは、この火は絶やさない」という力強い言葉をいただきましたので、これにはロータリアンとしては応えていかなければならないと思っております。会員の皆様方の社員さんが中心になろうかと思いますが、また、現在、会長・幹事をお願いして太田の他の4クラブにも呼び掛けていただいているところですが、何としても会員の増強を図っていききたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。

(6) 高櫻紀一 親睦委員会委員長



親睦委員会委員長を仰せつかりました高櫻で

す。宜しくお願い致します。メンバは副委員長に茂木智行さんと小林禎さん、そして親睦メンバとしては10名で活動していきたいと思っております。方針なり事業計画については、毎年同じような形ですので割愛させていただきますが、1年間、私親睦委員長として、皆さんが楽しく過ごせるような企画を考えていきたいと思っております。また、親睦委員会の担当の例会に関しましては、音楽を通してだけではありませんが、楽しい例会をやりたいと考えておりますので、親睦委員会からお誘いがありましたら、是非、快くご参加いただければ幸いです。宜しくお願い致します。

(7) 椎名 章 職業奉仕委員会委員長



職業奉仕委員会委員長を仰せつかりました椎名です。宜しくお願い致します。メンバとしましては、副委員長に佐藤喜和さん、委員に砂永弘さん、福島江美子さんの4名でやっていきたいと思っております。久しぶりの職業奉仕委員長なので、何をやりたいかと言っても、これまでやってきたことをしっかり引き継ぐことなのですが、中々委員同士で飲んだりすることがないものですから、職業奉仕として4人で飲み会等をやりながら、その中で方針が決まっていけばと思っております。

一応事業計画を掲げていますが、一つには出前授業です。太田は市立高等学校になりましたが、当初は商業学校としての出前授業だったわけです。当然、歴史とともに目的が商業から中高一貫の進学校になったわけで、そういった中で学校側でどんなことを望んでいるのか、我々が単に講演してくるということではなくて、一緒に何か、中高一貫校として、また、珍しい男

女共学の公立の学校といったところも鑑みて、新しい形の出前授業が出来ればと、その様に思っています。

そして、これはプログラムの委員長さんと相談なのですが、太田には素晴らしい先輩で、講演が出来るような、また、人生を語れるような方が多数いらっしゃいます。そういう方々に、白羽の矢を立てて、その人の人生観を語ってもらうような卓話をやっていただければと思っています。後でプログラム委員長さんとじっくり相談して人選も考えていきたいと思っています。以上が職業奉仕委員会の方針です。宜しくお願い致します。

(8) 金谷晴好 社会奉仕委員会委員長



社会奉仕委員会委員長を仰せつかりました金谷です。宜しくお願い致します。委員会の構成といたしましては、副委員長に大川誠治さん、委員に蓑和章さん、星野林次郎さんの4名です。社会奉仕の基本方針としましては、前年と変わりありませんが、今年度の目標、クラブイノベーションに基づき地域への奉仕活動を通じて誇りあるロータリー活動を実践し、社会奉仕活動の啓蒙とロータリークラブの公共イメージの向上につなげます。また、地域の各種団体や行政と連携を図り環境美化活動の取り組みへの参加を継続する。更に奉仕活動の改革を検討する。クラブイノベーションということで、会長からも話がありましたとおり、社会奉仕としましては、奉仕活動の改革を検討することになっております。

事業計画としては、一つに金山清掃の参加、これは9月1日です。二つ目に、太田中央公園、ポールハリス月桂樹周辺の清掃活動、これは来

年の4月になります。三つ目に、各種団体活動への協賛支援ということでございます。

それと一つ付け加えまして、継続事業の見直しを検討することとしております。今年度については、従来の事業計画を実行することになりますが、来年度に向けて事業計画の一部変更をしたいと考えております。これは皆さんのご意見を参考にしながら決めていきたいと思っております。是非、皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

(9) 市川博士 国際奉仕委員会委員長



国際奉仕委員会委員長を仰せつかりました市川です。宜しくお願い致します。本年度は、副委員長に武井庄太郎さん、委員に廣田悦夫さんの3名で活動をさせていただきます。方針ですが、過去の国際奉仕事業の実績を検証し実施可能な事業を検討する、それから新大田ロータリークラブとの交流を促進し共同事業を進めるということでございます。

具体的な事業計画としましては、グローバル補助金の実施の可能性を検討する、それから本年度新大田との共同事業ですが、新大田クラブ側の実施になりますので内容を確認させていただいて資金を提供する形になるかと思えます。日韓関係は非常に微妙なところでありまして負のスパイラルに陥っているような気がするのですが、ロータリーの繋がりとは別であろうということで、引き続き交流を重ねていくということです。ただ、今年度の場合は、人の行き来の交流が、たまたま数年続いたのですが、無いということなので、少し一休みなのかなと思っています。その代わりに、グローバル補助金について検討していきたいと思っております。

過去の国際奉仕事業ですが、竹内パストガバナーからも良く言われるのですが、太田ロータリークラブの現況報告書は太田ロータリーの歴史が詰まっているということで、パラパラっと見たのですが、1968年にトンガに、家庭や職場の、言い方はあれですが、余剰品を寄贈しています。まあそういった時代背景もあると思いますが、そのような事業を行った記録があります。また、場所はよくわかりませんが、1972年にムクアロバロータリークラブにサッカーボールやラグビーボールを寄贈した記録もありました。それから、これは私も入会させていただいて覚えているのですが、2014年に、確か中野先生の奥様の関係で協力依頼があったのだと思いますが、カンボジアに歯科医師の派遣、それから井戸を掘る資金の提供ということで支援しております。それからこれは記憶に新しいところですが、ネパールで地震がありまして、2016年と2017年、2年続けて、たまたま米山記念奨学生でいらしたソスティカさんを通じて学用品やパソコン等の寄贈も行ってあります。具体的なグローバル補助金として、たまたま今、ネパールのミンズさんがいらっしゃるのでネパールへ何か出来るといいなと思っていますのですが、正直外国語は得意でないので実施に辿り着けるかわかりませんが、松本博先輩からは「ネパールへ行って来い」と発破をかけられているわけですが、そこまでは無理にしても、具体的にターゲットを絞って何か出来ればと考えております。これから委員会を開いてその辺を詰めていきたいと思っております。以上です、宜しくお願い致します。

(10) 長谷川嘉宣 米山奨学委員会委員長



米山奨学委員会委員長を昨年に引き続き仰せつかりました長谷川です。宜しくお願い致します。委員会構成は、副委員長に中野正美先生、そして委員に中村光雄さんの3名でございます。寄付を皆さんから頂く委員会でございます、ロータリー財団と同じような感じでございます。この米山奨学委員会というのは、皆さんに理解していただかないと中々寄付行為が出来ないということになりますので、少し米山についてお話をしたいと思います。このロータリークラブ米山記念奨学会は、東京のロータリークラブで始まりました。そして、それが全国に広がって全国の日本のロータリークラブの事業になりました。その後財団が設立され今年が52年目にあたります。海外からの留学生を支援しようということで、色々理由があるようですが、将来母国と日本との架け橋になってもらいたい、そして、留学生が安心して日本で勉学が出来るようにということでもあります。また、通常の支援だけではなくて、世話クラブというのが決まります。今、ネパールから来ている女性の方が太田クラブを世話クラブとしております。そしてカウンセラー制度があり、メンバの何方かが一人相談相手になることになっております。

日本で年間約800名前後、毎年支援しているわけでございます。今までに125カ国から留学生がみえているわけです。毎年ですから大変な金額になるわけですが、これを支援しているということになります。今年度の寄付金額の地区目標、それから太田クラブの目標としましては、一人16,000円の目標を立てて取り組んでいるところであり、ちなみに昨年度の太田クラブの実績は、一人19,712円でございます。この寄付金は税制上の優遇措置を受けられることになっております。

とにかく、この委員会は皆さんにご協力いただいて寄付金を集める、そして日本に来ている留学生を支援するということでございます。10月は米山月間になりますが、近くなりましたら皆さんに意思表示していただきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。また、今年度は、2840地区に板橋さんが委員長と

して出向しております。そういったこともありますので是非皆様のご協力をよろしくお願い致します。

(11) 渡邊秀信 出席・ニコニコ委員会委員長



昨年に引き続きまして、出席・ニコニコ委員会委員長を仰せつかりました渡邊です。宜しくお願い致します。委員会構成ですが、副委員長に和佐田高久さんの2名でやらせていただきます。方針につきましては、例年同様なのですが、先ず会員の皆様とのコミュニケーションを満にして、特に例会の出席率の向上に努めたいと思います。また、夜間例会を含めた各種イベント等の通知と参加への呼びかけをより一層徹底すること、ニコニコ基金については、社会奉仕活動基金として運用されているところであり、基金の募集を図っていきたく思っております。事業計画につきましては、年間出席100%表彰、各委員会事業への積極的参加の推進、新会員の皆様へのフォロー、休眠会員への出席要請の推進、ニコニコ基金への積極的参加の推進ということで強化していきたく思っています。中でも、コミュニケーションをもっともっと図っていただくために、出席率を高めるために皆様からのご意見、どんな細かいことでも結構ですのであげていただければと思います。また、色々なアイデアも頂戴できればと思っております。私、特に会館の責任者もやっていますので、料理やスタッフサービスのこと等何でも結構です。皆さんが気持ち良く参加できるように努めて参りますので、今年1年宜しくお願い致します。

(12) 竹内正幸パストガバナー

クラブ管理・運営、太田奨学育英委員長



皆さんこんにちは。最後になりますが少しお時間をいただきたいと思います。

先ず、管理運営については、昨年度皆様方にご決定いただいた8項目に及ぶ元気なクラブ作りの為の活動指標、並びに本年度の会長方針、これが各委員会でどのように使われているか、あるいは委員会の活動にどう反映しているかということ、各委員会に対して支援と意見を述べていきたく思っています。

それから奨学育英ですが、昨年ポスターを作成して募集を行いました。各中学・高校に配付しまして、その効果かどうかはわかりませんが8名の応募があり、そのうち2名が奨学生に決定して今月から奨学金を渡せるようになりました。今度は、この先どうするかということです。資金の面ですが元の4,000万から3,000万弱になりました。30年で1000万円が消えたわけであります。これから資金の面で皆様方をお願いしなければいけないのか、これも会長・幹事あるいは今年あります各事業の見直しの中で議論にあげて少しずつ資金援助のお願いをしたいと思っております。奨学育英については、各クラブが色々なやり方をして、これも太田クラブの奨学育英事業を基本としてやっているわけであります。私どものこの奨学育英事業は無くすことなく更に強固なものとして続けていかなければならないと思っております。その節は、また皆様方のご協力をいただくことをお願い申し上げて委員会の報告とさせていただきます。よろしくお願い致します。

◆点鐘 & 「我等の生業」 斉唱